

HEPファイブの屋上で 観覧車のライトアップに活用される 電気を生み出しているのは？

①風力発電 ②太陽光発電 ③バイオマス発電

答 ②太陽光発電：HEPファイブ[※]の屋上に太陽光パネルを設置し、クリーンな自然エネルギーを観覧車のライトアップに活用しています。

※阪急不動産株式会社が準共有持分86%、阪急リート投資法人が準共有持分14%と保有しています。

環境に配慮したビル

太陽光発電システムのほか、共用部にLED照明を採用するなど、施設全体において省エネを推進しています。また、メインエントランスに夏場のヒートアイランド対策のため、ドライミストを設置しています。



太陽光パネル



ドライミスト

DBJ Green Building 認証「4つ星」を取得

2015年6月、HEPファイブは株式会社日本政策投資銀行による評価認証制度「DBJ Green Building」において、極めて優れた「環境・社会への配慮」がなされたビルとして4つ星の認証を取得しました。省エネ・創エネなどによる環境への配慮に加え、エコイベントの実施や多目的ホール「HEPホール」の活用を通じての地域貢献、インバウンド対応の推進などのポイントが評価されました。



DBJ Green Building
2015